

## 第4回 都立大学駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会 議事録

日時：平成15年3月12日（水）19：00～21：00

場所：八雲住区センター 地下 1階 プレイルーム

<凡例> 参加者からの意見 ・ 目黒区からの意見

1. 開会挨拶（省略）

2. 交通バリアフリー推進基本構想案 策定プロセスの説明

3. 都立大学駅周辺地区 基本構想案（たたき台）について説明・意見交換

(1) バリアフリーサインの整備（特定事業-4.）について

バリアフリーサイン、施設は何を案内するのか？

- ・ だれでもトイレの案内などがある。

よく検討しないと無駄になるので、慎重にしてほしい。歩行者青時間延長ボタンがあまり知られていない現状を考えると、サインについても使われないかもしれない。

(2) 駅周辺のバリアフリー整備（特定事業-2.）について

東急ストアのセットバック、1スパンになっていない（図では）。

- ・ ストア前の歩道が狭く、改善を考えていたところ、耐震補強の話が出てきた。そこで、「1スパン」をお願いしているが、ストア側の都合、考え方がある。
- ・ バリアフリー化の上では、重要と考えている。借地など権利関係、行政サイドの管理、工事などについても、今後考えたい。

代替案ではタクシーが、目黒通りに出るときはななめになる。右折はどうか？

- ・ 呑川案でも、同じ課題はある。

北と南とどちら方面の利用（タクシー）が多いか？

タクシーの業者は複数いるので、この場で決められないのでは。

タクシーが歩行者のバリアになっているのか。

- ・ 南に呑川橋付近まで、待車がならんで、歩行できない。

先にバリアフリーの望ましい計画を考え、結果としてタクシーに言及していく考え方。

一方通行など制御（信号）も工夫しないとできない。

都立センター側狭い歩道。電柱がある。地中化もあわせてやるべき。

- ・ 歩行スペースの拡大、バス停の改善までは共通理解として方針化する。

緊急の課題として、車両が歩道に乗り上げ駐車している。

・（区からまとめ）

東急ストアをセットバックして歩行者空間を確保していく。

駅南側のタクシー停車によるバリアを解消する。

以上の2点を基本に特定事業をさらに検討していく。

(3) 柿の木坂通りのバリアフリー整備（特定事業-3.）について

車の乗り上げについて

違法駐車は警察が取り締まることになっている。

常習者については、警察に通報すれば対応している。

- ・（区から経過の説明）ポラードの設置は働きかけたが了解を得ることができなかった。
- ・ この件では地元住民の中で設定について意見の一致をみなかった。その結果の整備。公共空間なのだから、行政は個々の主張に左右されなくてもよいのではないか？
- ・ ハード整備だけでなく、地元協力による啓発活動も必要。  
商店から見れば、来客、搬出入もあり都合が悪いこともわかるが、この構想で改めて考え直してもよいのではないか。

#### 信号設置

西側が狭く、すれ違えないので振り分けた方がよい。緊急対応必要  
東側に電柱があり狭いところがある。

事業項目、それぞれについて実現に向けて動いていかないと何度も同じ話になる。きちんと結果を示して欲しい。

#### (4) 全体について

まち歩きなどをして、現地を確認してはどうか？

ふれあい広場そのものをどうしていくのか議論しないと、同じ状況になりかねない。

障害者の方の話を聞くと、歩道への車の乗り入れが問題になっている。

医療機関には2Fにあって入りにくいなどバリアがある。

区の施設に障害者の方を連れて行ったとき、駐車するのに障害者手帳の提示を求められたことがある。心のバリアをなくす。商店街でも同じようなことがある。（来なくていい！と言ってしまうなど）

ハード整備を生かすよう、心のバリアフリーを進めてほしい。

医療センターなどをまわるデマンドバスは、放置自転車対策にもつながる。並行して進めることが効果的。

計画案の方向は良いと思うので、商店街には早い時点で相談をしてほしい。

交通バリアのない町と、町の魅力、使いやすさは対立する部分もある。

できない事項はなぜできないかを明確にして欲しい。

#### (5) 協議会について

協議会の内容を知りたい。

議事録を配布してほしい。

- ・ 協議会の目的は、事業者間の調整。バリアフリーの実現化を念頭に置いた組織。
- ・ 2/20に参加できるように図った。
- ・ 計画の中味が、途中、権利関係に触れる部分もあるので、現段階での参加・傍聴は認められないこととなった。
- ・ 協議会資料等の公表については、再度協議会に図る。

#### 4. 今後の予定について

- ・ 今年度は今回が最終となる。来年度は1、2回予定しており、構想が案として固まったときに意見を伺う場を設ける予定である。

#### 5. 閉会挨拶

以上